

京都2陣判決受け東京集会 全面救済に向け団結

3月23日、京都建設アスベスト2陣の京都地裁での判決がありました。この判決を受け、3月29日に東京での行動

を実施。午前11時から国会議員会館会議室で集会を開催し、約200人が参加しました。

主催者を代表して中村隆幸統一本部部長(東京土建委員長)があいさつ。「京都判決は一年の最高裁判決の内容と変わらぬものだった。私は建具、木工の仕事をしてきてアスベスト使用建材を使用したことはない。しかし現場では『間接曝露』があるのが実態。屋外工などを除外した判決では被害の完全解決はできない。被害者の全面救済に向けがんばろう」と話しました。

福山和人弁護士団事務局長が京都判決について



松木謙公(立憲民主党、右)議員へ署名を渡す京都原告の北村せつ子さん

詳細にわたって解説。福山さんは被害者30人中24人の救済を勝ち取ったなど積極面はありながら、解体工の救済拒否など今回の判決は「最高裁判決のゴビ」であり、事実認定も雑であるなど消極面も明らかにした上で、敗訴した5社は「五大老」とも呼ばれる石綿のトップメーカーであり建材企業の責任は明白となったなどと総括的にのべました。全国連絡会の清水謙一事務局長が、午後からの被告企業二チアスへの抗議行動、世論喚起に向けチラシ配布大量宣伝などを提起しました。集会には倉林明子、井上哲士、宮本徹、仁比聡平以上共産、松木謙公、岸真紀子、野間健(以上、立民)、齋藤アレックス(国民)、大石晃子(れいわ)、福島瑞穂(社民)の国会議員が激励と連帯のあいさつをし、各議員に請願署名を手渡しました。



二チアスへ面会を求める要請団

面会拒絶する 被告二チアス

午後2時から二チアス社前で抗議行動を敢行。事前の要請の打診に対し、二チアスは代理人のみの参加なら受けるという不誠実な回答がありました。これを拒否し、抗議行動となりました。

次々と弁士が訴えを行ない合同に怒りのシュプレヒコールが響くなか、京都原告・弁士団、北川誠太郎首都圏統一

新宿アルタ前で訴え 中小の厳しい現状伝える



訴える松本副委員長(中央)

東京都連は3月29日、新宿駅東口広場で賃金引上げ街頭宣伝行動を行いました。全体で31人(東京土建から18人が参加しました)。

今年の春闘は、大手企業の賃金回答が軒並み満額回答なのにに対し、大多数を占める中小の建設会社は大幅増とはなっていない。そこで賃金・単価の引き上げ、法廷福利費等の確保、3Kから新3K給料・休日・希望の実現、CUSの普及促進の実現をめざし、多くの若者が行き交う

加入に繋がる対話も 麻布台で8回目の宣伝

麻布台で8回目の宣伝

3月22日、東京都連では8回目となる麻布台プロジェクト現場への宣伝行動を飯倉交

差点付近と東京メトロ神谷町出入口付近で実施し、東京土建を中心に27人が参加しました。

ふざがり入場を阻みました。行動参加者は引き続き企業への要請を行なうことを確認し、解散しました。

組合での活動を知らせる宣伝物とミニカップめんなどを配布しながら、4月には大手企業交渉があり現場従事者の生の声も企業に届け労働条件の改善につなげていきたいと訴えました。

2023年度中央執行委員会の体制

第76回定期大会後、4月1日に行なわれた第1回中央執行委員会において、新年度の本部の執行部体制(役割分担)を左記のように決定しました。

〈委員長〉

中村隆幸(拡大推進委員会責任者、書記局人事委員会責任者、アスベスト訴訟統一本部部長、東京水協代表理事、都民連代表世話人)

〈副委員長〉

松本久人(アスベスト訴訟統一本部副部長、東京都連副委員長、建設首都圏共闘議長) 渡辺義久(技術研修センター理事、建設キャリアアップシステム担当)

〈書記長〉

石川信一(事業所対策責任者、学習制度化委員長、どけん共済会理事長、国保対策委員長) 石村英明(国保組合理事長、護憲平和運動本部部長、東京革新懇担当、マイナンバー反対連絡会担当、統制委員会責任者)

〈書記次長〉

北川誠太郎(賃金・仕事・労働対策、産業対策委員会事務局長、リカコ理事、アスベスト訴訟統一本部事務局長、建設政策研究所副理事長、東京地評幹事、国民春闘常任幹事、建設首都圏共闘幹事)

〈副理事長〉

中宿稔(組織・後継者・青年部事業所・主婦の会・シニア、情報戦略責任者、国保対策) 木村潮人(社会保障対策・厚生文化、国保組合専務理事、どけん共済会副理事長、労働共済連副理事長、マイナンバー反対連絡会、労働金庫東京都本部運営委員)

〈労働対策部〉

部長・川口敏彦常任中執。唐澤一喜専任常任中執。担当中執・波平永(足立)、宮本卓廣(豊島)、出井章史(港)、山本雅人(西部B)

〈税金対策部〉

部長・佐藤里志常任中執。西岡貴之専任常任中執待遇。担当中執・佐藤忍(目黒)、島村新(三鷹武蔵野)、鯛淵勝也(小金井国分寺)、宮澤和也(府中国立)

〈厚生文化部〉

部長・市川亨常任中執。山本繁樹専任常任中執待遇。担当中執・津田宗久(荒川)、寺山邦裕(台東)、島崎慶二(西東京)、大野克宏(多摩南B)

〈組織部〉

部長・丸山篤義副委員長。茂呂裕一専任常任中執。担当中執・福岡忠行(練馬)、佐藤眞理子(調布)、尾花慎司(町田)、世並佳史(多摩西B)

〈後継者対策部〉

部長・土橋弘典常任中執。佐藤